

| | | | | | | |
|---|--|--|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 計画項目番号 | 47 | 計画担当部課 | 基盤整備部 建設課 | | | |
| 基本的方策 | IV 適正な財政運営 | 計画作成部課 | 基盤整備部 建設課 | | | |
| 重点項目 | i 計画的な予算執行 | 計画関係部課 | 基盤整備部 建設課 | | | |
| 計画項目名 | 橋梁長寿命化対策事業 | | | | | |
| 現状と課題 (取組の必要性) 取組項目の概要 (具体的手法) | <p>【現状】 飛騨市管理橋梁 302橋 うち計画対象橋梁 74橋 (平成26年4月現在)</p> <p>これまで、計画対象橋梁においては、1・2級市道並びその他の幹線ネットワークを構成する道路で、災害時における防災拠点等を結ぶ橋長15m以上の橋梁(老朽・破損)等の橋について、その都度架け替えや補修を実施し、安全安心の確保を図ってきた。しかし、道路法一部改正に伴い、橋長2m以上の橋梁について5年に1回の点検が義務付けられ、2m以上の橋梁全てについて架け替えや修繕の対応を行わなければならない。このような管理を継続していく中では、将来的に維持管理費用が必要となることはもとより、一時的に膨大な更新費用が発生することも見込まれ、道路利用者への安全安心なサービス提供を持続することが、次第に困難となってくる。</p> <p>このため、計画的な橋梁長寿命化事業を実施し、橋梁の更新・維持修繕に要する費用を平準化する。</p> | | | | | |
| 取組による効果 (具体的目標) | 計画的な橋梁長寿命化を図ることで、橋梁自体を延命化し、更新・維持修繕に要する費用が一定の期間に集中することを防ぎ、計画的な財政運営を図る。 | | | | | |
| | 年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 計 画 | 取組内容 | 社会資本総合整備交付金を活用し橋梁長寿命化対策工事を実施(事業費は年1億円程度) | 前年度に同じ | 前年度に同じ | 前年度に同じ | 前年度に同じ |
| | 目標 | 橋梁詳細設計2橋 橋梁工事4橋 事業費1億円 | 橋梁詳細設計5橋 橋梁工事2橋 事業費1億円 | 橋梁詳細設計1橋 橋梁工事3橋 事業費1億円 | 橋梁詳細設計4橋 橋梁工事3橋 事業費1億円 | 橋梁詳細設計1橋 橋梁工事2橋 事業費1億円 |
| | 目標の説明 (数値目標の場合は根拠) | 平成23年度財政課との協議により(事業費は年1億円程度)決定 | 前年度に同じ | 前年度に同じ | 前年度に同じ | 前年度に同じ |
| 実 績 | 取組内容 | | | | | |
| | 目標に対する結果 | | | | | |
| | 結果の説明 (数値結果の場合は根拠) | | | | | |
| 評 価 | 評価 | | | | | |
| | 評価の理由及び説明 | | | | | |
| 見直し | 計画改良が必要な点、翌年度以降計画の何を見直したか | | | | | |
| 備考 (特記事項) | | | | | | |

| | | | | | | |
|---|---|------------------------------|--------------------------|--------|--------|--------|
| 計画項目番号 | 48 | 計画担当部課 | 基盤整備部 建設課 | | | |
| 基本的方策 | IV 適正な財政運営 | 計画作成部課 | 基盤整備部 建設課 | | | |
| 重点項目 | i 計画的な予算執行 | 計画関係部課 | 基盤整備部 建設課 | | | |
| 計画項目名 | 消雪ポンプ電気契約を融雪契約へ変更 | | | | | |
| 現状と課題 (取組の必要性) 取組項目の概要 (具体的手法) | <p>現在、古川町内の消雪用ポンプの受電契約は37件あり、年間654万円の電気料（平成23年度実績）が発生している。 このため、この電気契約を「融雪契約」へと切り替えることで、電気料金の低減を図る。 融雪契約は電気使用量は割高であるが、冬季の契約期間以外に基本料が発生しないため、融雪契約とすることで年間の電気料金を低減することが可能となる。</p> | | | | | |
| 取組による効果 (具体的目標) | 年間電気料金の削減 | | | | | |
| | 年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 計 画 | 取組内容 | 融雪契約への切り替え 工事の実施 | 新契約での運用 | 前年度に同じ | 前年度に同じ | 前年度に同じ |
| | 目標 | 年度末までに工事を実施し、3月末に融雪契約へ切替 | 電気料金の平成26年度 対比低減額80万円 | 前年度に同じ | 前年度に同じ | 前年度に同じ |
| | 目標の説明 (数値目標 の場合は 根拠) | 切替台数25件 (はなさか公園除く全個 所) | 前年度対比80万円の低 減 | 前年度に同じ | 前年度に同じ | 前年度に同じ |
| 実 績 | 取組内容 | | | | | |
| | 目標に 対する結果 | | | | | |
| | 結果の説明 (数値結果 の場合は 根拠) | | | | | |
| 評 価 | 評価 | | | | | |
| | 評価の理由 及び説明 | | | | | |
| 見 直 し | 計画改良が 必要な点、 翌年度以降 計画の何を見直したか | | | | | |
| 備 考 (特記事項) | | | | | | |